

令和6年度 下水道部組織目標

組織名	下水道部	部長	下水道部長 武石 和彦
組織の目的・方向性	<p>人口減少に伴う厳しい経営環境、気候変動の影響による自然災害の激甚化、施設の老朽化、脱炭素社会への取組など、下水道が抱える課題が深刻化しています。</p> <p>このような中、市民が安心・安全、かつ衛生的で快適に暮らせるよう、持続可能な下水道サービスを提供するため、関連する施策の緊急度、優先度を考慮した取組を行っていきます。</p>		
(参考) 関連する総合計画における政策指標*	<ul style="list-style-type: none"> ・浸水対策率 ・汚水処理人口普及率 		

※政策指標…目指す都市像の実現や、総合指標の目標達成を図るうえで、各分野において特に重視する指標。各分野の政策指標は市役所全体で共有し、組織横断で目標達成に向けて取り組めます。

下水道部組織目標

<p>下水道部では、現在の社会情勢及び様々な課題に対応するため令和6年3月に改訂した「第2次下水道中期ビジョン（改訂版）」を取組の柱とし、持続可能な下水道サービスを安定的に提供するため、予防保全型の維持管理と計画的な改築更新、雨や地震に強いまちづくり、総合的な汚水処理の推進に向けた取組を進めます。</p> <p>また、令和6年能登半島地震で被災した公共インフラ等の早期復旧や液状化対策に向けて、他部局とも連携し、部の総力を挙げて取り組めます。</p> <p>さらに、下水道経営の効率化と人材育成などにより組織強化に努めるとともに、広報や情報発信により市民理解の醸成を図り、下水道への接続向上に取り組めます。</p> <p>この方針のもと、下水道部は次の4つの取組を重点的に実施します。</p> <p>重点目標</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 健全な下水道施設の機能を確保するため、予防保全型の維持管理と計画的な改築更新を推進します。 2 市民の安心・安全な暮らしを守るため、雨や地震に強いまちづくりを継続して推進します。 3 衛生的で快適な市民生活の確保と水環境の保全を図るため、総合的な汚水処理を推進するとともに、創エネ・再エネ利用などによる脱炭素化に取り組めます。 4 持続可能な下水道運営を図るため、ウォーターPPPなど官民連携による経営の効率化、専門職員育成による経営基盤の強化に取り組めます。
--

※重点目標における指標や取組状況は、各課組織目標をご覧ください。

評価

	重点目標の達成状況	目標数	4	達成数	4
取組結果	<p>能登半島地震により被災した下水道施設の災害復旧対応を進めるとともに、重点目標の達成に向け取り組みました。</p> <p>下水道施設の老朽化が進行するなか、ストックマネジメントによる計画的な改築更新に努めたほか、令和7年1月に埼玉県八潮市で発生した下水道管の破損に起因する道路陥没事故を受け、本市独自の対応として、国の要請内容を参考に約3.2kmの下水道管につ</p>				

	<p>いて緊急点検を実施するとともに、点検状況に係る情報発信に努めました。</p> <p>また、浸水対策では、令和4年8月豪雨被害に対する抜本的対策として雨水計画を見直した地区に対して浸水対策事業に着手したほか、引き続き自助対策への支援に取り組みました。</p> <p>総合的な汚水処理の推進に向けては、市街化区域内の未整備区域の整備方針について、課題の整理や地域との意見交換などの検討を進めました。</p> <p>また、ウォーターPPPについては、今年度から導入可能性調査を開始し、令和9年度からの実施に向けて課題整理や事業内容など本格的な検討に着手し、民間事業者向けの説明会及びアンケート調査を実施しました。</p>
<p style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">今後の方向性</p>	<p>市民生活の安心・安全に向け、下水道管による道路陥没や施設の機能停止などを未然に防ぐため、点検・調査を強化しながら効率的・効果的な維持管理及び老朽化対策を進め、施設の機能確保に努めます。</p> <p>能登半島地震により被災した下水道施設の災害復旧については、本格化する工事を円滑に進め、一日も早い復旧に努めます。また、近年の自然災害の激甚化・頻発化を踏まえ、降雨量の増大に対応したハード整備やソフト対策を加速させます。</p> <p>ウォーターPPPでは、マーケットサウンディングとして令和6年度に実施したアンケート調査を踏まえ、今年度は民間事業者に対するヒアリングにより意向把握に努めるなど、導入に向けて詳細検討を行う予定です。</p> <p>安心・安全で持続可能な下水道サービスの提供に向け、経営のさらなる効率化と経営基盤の強化に取り組みます。</p>